

		質問	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員間のヘルプ等で対応しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		事業所として、職員が同じ方向性で支援していくためにも話し合いの機会を充実させていきます。
	⑤	保護者等向けの評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年、年末から年明けにかけてアンケートを実施しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページに等で公開しているか	○			法人のホームページに掲載しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	平成30年度に実施しました。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		職員研修はありますが、頻度が少ないのが現状です。次年度は内容、回数ともに増やしていきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画 ⁱⁱ が作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	次年度はアセスメントツールを使用する予定です。
	⑪	活動プログラムの立案をチームでおこなっているか	○			毎月、職員会議の中でよく付きのプログラムを検討しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援をしているか	○			休日は課外活動、長期休暇には午前中からの支援で、平日とは異なるスケジュールでのプログラムを設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童、ご家族のニーズ等、必要に応じて個別指導を設定しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援を内容や役割分担について確認しているか	○			毎日、職員は打ち合わせをしてから準備と送迎に分かれて動いています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			帰りの送迎後、記録記入と合わせて振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			帰りの送迎後、記録記入と合わせて振り返りを行っています。
	⑱	定期的な、モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組みあわせて支援を行っているか		○		今年度は職員間で徹底されきれっていませんでした。次年度に向けて周知徹底していきます。
	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			必要に応じて、児童発達支援管理責任者が出席しています。

関係機関や保護者との連携	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認など）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			特別支援学校の事業所連絡会に出席しています。 下校時間については、普段から学校や保護者と確認をしています。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				対象児はいません。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			いっぽの児童発達支援センターから移行してきた児童については、丁寧に引き継ぎを行っています。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		十分な引き継ぎはできていません。次年度の課題としていきます。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて連携をとっています。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在のところ、特に行っていません。
	㉖	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		今後、増えてくると思います。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			普段から、連絡ノート、送迎時の報告等で情報共有しています。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか			○	法人の児童発達部会主催で、保護者向け研修を行い、放課後デイを対象にインフォメーションしました。
保護者への説明等	㉙	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			新規利用児の契約の際に説明を行っています。
	㉚	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			面談時や、普段の活動報告時に、必要に応じて行っています。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携が支援しているか			○	特に設けていません。
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切な対応しているか	○			事業所内で苦情や問い合わせに対応する体制を整えています。
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対しての発信しているか	○			毎月、お便りを出し、連絡事項、活動プログラムなどをお知らせしています。
	㉞	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㊀	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか			○	新しい建物の内覧会を行いました。
非常時	㊁	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	マニュアルはありますが、周知は不十分でした。次年度は保護者向けに発信していきます。
	㊂	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行っているか	○			プログラムの中に組み込んで実施しています。
	㊃	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			法人内の研修はありますが、さらに現場に密着した内容のものを事業所でも行っていきます。

等 の 対 応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			定期的に職員間、または保護者との間で再確認の場を設けていく必要はあります。
	④②	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応をされているか	○	○		対象児はいません。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット報告を上げており、職員間で周知しています。次年度は、事例検討も行っていきます。

- i 放課後デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全
- ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの特性や課題、平日